

J B C F

全日本実業団自転車競技連盟
ALL JAPAN BUSINESSMAN CYCLING FEDERATION

2010全日本実業団サイクルロードレース in みやだ

ジャパンサイクルロードレースツアー2010（Jサイクルツアー）：第9戦
ジャパンチームグランプリ2010（Jグランプリ）：第14戦
女子サイクルロードレース・ジャパンツアー2010（Jフェミニン）：第14戦

大会実施要項

主 旨 一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し実業に励む青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う

主 催 全日本実業団自転車競技連盟

共 催 長野県自転車競技連盟、宮田村

主 管 宮田村ロードレース実行委員会

後 援 宮田村教育委員会、宮田村観光協会

Jサイクルツアー協賛 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ プリチストンサイクル株式会社 株式会社グラフィイトデザイン

Jグランプリ協賛 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社

Jフェミニン協賛 アメア スポーツ ジャパン株式会社マヴィック事業部
パナソニックサイクルテック株式会社

- 1 **実施期日** 平成22年7月3日（土）：受付・ヒルクライム
7月4日（日）：クリテリウム
- 2 **実施場所** ①ヒルクライム：長野県上伊那郡宮田村寺沢 宮田高原キャンプ場道路(パノラマロード)
○距離12km/標高差880m/平均勾配8%
②クリテリウム：長野県上伊那郡宮田村内特設コース
○1周/3.2km周回コース

- 3 **スケジュール** 7月3日（土）

内 容	時 間	場 所
役員集合・受付	11:00～	宮田村農業者トレーニングセンター
役員打合せ	11:20～11:50	
選手受付	12:00～13:20	
監督会議	12:00～12:30	
出走サイン	12:00～13:30	
スタート地点へ 移動	13:40～	スタート地点
BR-1 スタート	14:00～	
ERスタート	14:10～	
FRスタート	14:25～	
TRスタート	14:30～	
下山開始（予定）※	16:00～	
ヒルクライム 表彰式	16:50～	宮田村農業者トレーニングセンター

※単独での下山厳禁！！必ず審判車両の下山誘導に従うこと！

- 7月4日（日）

内 容	時 間	場 所
役員集合	6:00～	宮田村村民会館
役員打合せ	6:10～6:40	
出走サイン	6:10～	
ER：予選1組	7:00～7:20	スタート地点
ER：予選2組	7:25～7:45	
ER：予選3組	7:50～8:10	
BR-1：予選1組	8:15～8:45	
BR-1：予選2組	8:50～9:20	
TR：予選1組	9:25～10:05	
TR：予選2組	10:10～10:50	
競技中断/休憩		
FR：決勝	11:30～12:05	

ER：決勝	12：10～12：50	スタート地点
BR-1：決勝	12：55～13：55	
TR：決勝	14：00～15：20	
TRクリテリウムおよび 総合成績 表彰式	15：40～	宮田村市民会館

※各カテゴリーの表彰は結果が出次第スタートフィニッシュ地点で行う。

4 競技種目 **■ヒルクライムレース(TT)**
全カテゴリー 12km

■クリテリウムレース

カテゴリー	内容	距離	所要時間
TR	予選	3.2km×10周 (32.0km)	40分
	決勝	3.2km×20周 (64.0km)	80分
BR-1	予選	3.2km×7周 (22.4km)	30分
	決勝	3.2km×15周 (48.0km)	60分
ER	予選	3.2km×5周 (16.0km)	20分
	決勝	3.2km×7周 (22.4km)	40分
FR	決勝	3.2km×7周 (22.4km)	35分

※エントリー数が各カテゴリー50名以下の場合、予選を行わない場合がある。

5 参加資格 平成22年度(2010年)に有効な登録者のみ参加できる。
※参考「平成22年度 実業団登録ガイド」http://www.jbcf.jp/docs/info/2010_jbcfguide.pdf
ただし、JBCFが特別に認めた場合は、この限りではない。

6 表彰 今大会は各レース毎にも表彰は行うが、実業団としての表彰はヒルクライム+クリテリウムの総合成績で行う。
※それぞれの大会結果にポイントを付与しポイント数の多い者が上位となる。なお、同ポイントの場合は、クリテリウムの順位が優先する。

【各レース】

	カテゴリー	優勝	入賞
男子	TR	賞状および副賞 (地元賞)	2位～6位：賞状および副賞 (地元賞)
	BR-1	賞状および副賞 (地元賞)	2位～6位：賞状および副賞 (地元賞)
	ER	賞状および副賞 (地元賞)	2位～6位：賞状および副賞 (地元賞)
女子	FR	賞状および副賞 (地元賞)	2位～6位：賞状および副賞 (地元賞)

【総合成績】

	カテゴリー	優勝	入賞
男子	TR	リーダージャージ	2位～6位：賞状および賞金
	BR-1	賞状および賞金	2位～6位：賞状および賞金
	ER	賞状および賞金	2位～6位：賞状および賞金
女子	FR	賞状および賞金 ※女子の参加出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。	2位～3位：賞状および賞金
男女共通	クリテリウム周回ポイント賞	賞金	2位～3位：賞金

7 競技規則 (財)日本自転車競技連盟の規則および大会特別規則により実施する。

8 競技方法 **【共通項】**

- ①参加者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用の事。
- ②検車は行わないので各自の責任で整備する。
出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合にはペナルティの対象になるので注意すること。 ※DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは認めないので注意！
- ③飲食物の補給は認めない。

【ヒルクライム】

- ①個人タイムトライアルレースとする。
- ②事務局に於いて組み合わせた10名1組毎に30秒時差で出走する。
なお、TRについては、直近のランキングに基づき下位の選手から1名ずつのスタート。
- ③ヒルクライムでDNFとなった選手も翌日のクリテリウムの出走を認める。(参加ポイント付与)

【クリテリウム】

- ①マスタート方式の個人クリテリウムロードレースとする。
※特別規則：原則として周回遅れは失格とする。数名の周回アップはアドバンテージを認める。
- ②機材の補給についてはコース内に定める補給ピットのみで認める。

- ③ニュートラリゼーション
 - ・各カテゴリーのレースにおいて1周のニュートラリゼーションを認める。
 - ・競技役員の実地を受けた選手は「補給ピット」で待機、役員の手配で集団復帰にする。
 - ・この適用を受けた選手は受けた後のポイント周回での得点は付与されない。
- ④機材交換はチームでのサポートで対応すること。対応遅れで規定の周回内に事故発生位置に復帰が不可能であったときにはレース続行することはできない。残り2周回での事故の場合は事故時位置していた集団の最後尾の順位を付与する。
- ⑤ポイント賞
 - ・ポイントチェック位置はフィニッシュ地点
 - ・各カテゴリー決勝に於いては5周回終了時のチェックポイント通過順に1～3位通過者を与え(1位5点、2位3点、3位1点)その合計により1～3位にポイント賞を与える。但し最終回はカウントしない。
- ⑥勝ち上がりの仕組み
 - ・予選により決勝進出者を定める勝ち上がり方式で行う。
 - ・予選2組→各組上位25名→50名決勝進出(予定)
 - ※各カテゴリー申込人数により決勝進出枠の変更あり。当日のコミュニケを参照。
 - ※各カテゴリーは、事務局で無作為抽出し、2組もしくは3組(予定)に分けて予選を実施。
 - なお、出走表はJBCFホームページで発表します。申し込まれた選手やチーム代表者はJBCFホームページの「INFORMATION」欄で確認すること。

- 9 注意事項
- ①参加競技者は、必ずJCF選手登録証(ライセンス)持参のこと。忘れた場合は3,000円のペナルティ課す。新規登録者は、申請書控え必要。(持参なき場合は出走不可が原則)
 - ②受付時にはライセンスを提出、競技終了後にフレームプレート、計測タグと引き替えにライセンスを返却する。計測タグ等を返却しない場合は実費請求とする。(ボディゼッケンは返却不要)
 - ③競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については、初診料より本人負担になるので健康保険証を持参のこと。
 - ④出走サインは規定時間内に、設置のサインボードに記入のこと。サイン忘れはペナルティとして3,000円を徴収するので注意のこと。
 - ⑤入賞者が表彰式に無断で欠席した場合は、入賞を取消し空位とする。ただし、事前に届け出るか若しくは代理出席の場合は除く。
 - ⑥異議の申立ては、競技終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に、監督(兼任競技者含む)を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。
 - ⑦レーススケジュールは変更することがある。

【Jツアーチームへの注意】

- ①シーズン初めに貸与した「フレームプレートゼッケン(1枚)」を必ず持参すること。忘れた場合は5,000円のペナルティを課す。計測タグ、ボディゼッケン、安全ピンは受付時に配布。レース後は、プレートは返却せず各チームで管理すること。
- ②大会エントリー数内での、TR登録選手の交代を認める。ただし、監督会議までに申告しない場合には認めない。
- ③TR優先駐車について
 - 本大会の優先駐車は第8戦終了時点のチーム順位5位までとします。

ポイント 男女共に、総合成績に「ランクC」のJBCFポイントを付与する。

参加料 男子 8,000円/名(保険料含む)
女子 3,000円/名(保険料含む) ※今年度より、JBCF未登録女子の参加は認めない。
※交通費、宿泊費、飲食費などは、参加者負担とする。

申込方法 JBCF公式ホームページから申し込むこと。http://www.jbcf.jp
レース参加料をチーム単位で取りまとめ、郵便振込で大会締切日必着で送金すること。

※参加料振込口座

口座番号 00150-7-729977

加入者名 全日本実業団自転車競技連盟

通信欄に「チーム名と申込レース名・男女別の参加人数」を必ず記入すること!

締め切り **平成22年6月22日(火) 着金**
※締め切り日に着金していない場合は、出走できない。
※レース参加料は、いかなる事由があってもエントリー後の返金はしないので注意する。
※WEBの不具合などで、エントリーが間に合わないことが事前にわかっている場合は、メールにて事務局まで連絡する。締切期限内であれば対応します。

問合せ先 全日本実業団自転車競技連盟 本部事務局
info@jbcf-net.org ※問い合わせは、全て左記へメールにて。

※レース開催準備などで事務局が留守の場合もありますので、特に申し込みに関する問い合わせは、締切り日前の余裕のある日程でご連絡下さい。

宿泊案内
宿泊を希望するチームは下記へ直接申し込み、料金の支払いも直接確認して下さい。
宮田村観光協会 <http://www.vill.miyada.nagano.jp/kanko.php>

参加・来場の
皆さんへ
1日目ヒルクライム
①交通規制時間帯（3日14:00以降競技終了まで）はコースに侵入できません。
②交通規制以前に自転車、徒歩で移動してコース上で観戦することは可能です。
③自動車での観戦はできません。下記のシャトルバスをご利用下さい。
7月3日 登り：午前11時発/午後1時発の2便(各2台)
宮田村農業者トレーニングセンター駐車場 発着

2日目クリテリウム
①クリテリウムコース周辺は路上駐車禁止です。参加選手は、宮田村民会館に駐車して
自転車で移動して下さい。
②コース内での観戦は十分に注意して下さい。危険な場合には役員から退去の指示があるので従って下さい。